

## 干潟的環境形成試験の実施状況について

平成 22 年 12 月 22 日

総合企画部 政策企画課

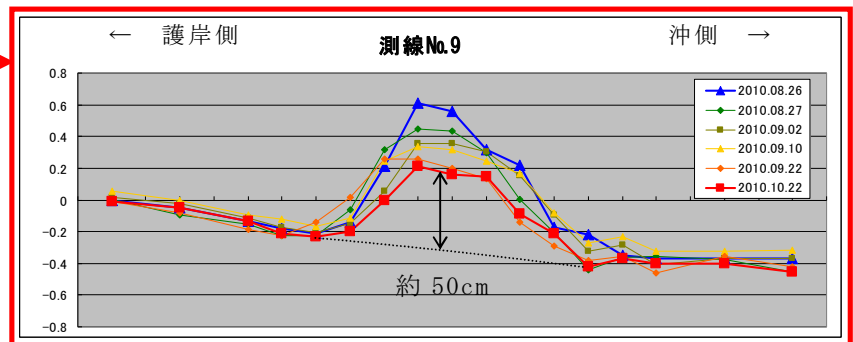
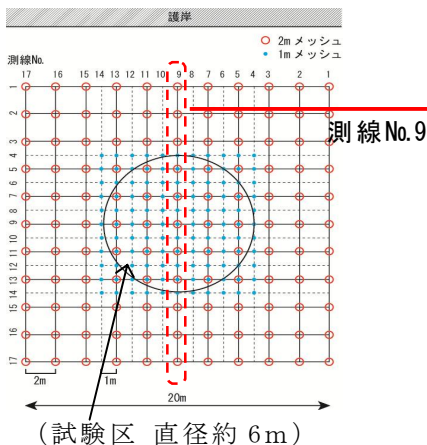
本年 8 月から実施している干潟的環境形成試験については、試験区設置 2 ヶ月後までの調査を実施したところです。

### 【試験の概要】

- 1 試験場所：市川市塩浜 2 丁目 直立護岸前面海域
- 2 試験区の設置日：平成 22 年 8 月 25 日
- 3 試験内容：27 m<sup>3</sup>の山砂を用い、直径約 6m、高さ約 90cm の試験区を設置し、この試験区の地形変化や生物の加入状況について継続的にモニタリングを実施。
- 4 試験 2 ヶ月後までの概況
  - ・砂山は序々に低くなり、50cm 程度の高さとなっているが、比較的安定している。
  - ・試験区ではガザミ等のカニ類が目視された他、採捕調査によりアサリやホンビノスガイ等の稚貝やゴカイ類等が確認された。

### ア 地盤高の変化

測量地点図



### イ 底生生物の加入状況（採捕調査）

採捕調査による個体数の推移

(単位:個/0.1m<sup>2</sup>)

区分(綱)	名称	試験区			対照区		
		8月26日	9月22日	10月22日	8月26日	9月22日	10月22日
ニマイガイ	アサリ			29	7		
	ホンビノスガイ			12	1		2
	その他			8	1		
	小計			49	9		2
マキガイ	アラムシロガイ他			6			
ゴカイ	コケゴカイ			23	9		26
	アシナガゴカイ				22		3
	ミズヒキゴカイ	3		10	9		46
	エゾカサネカンザシ			11	39		14
	その他	6			7		
小計	9		44	86		89	
甲殻	イワガニ				1		
花虫	イソギンチャク目				3		2
ホウキムシ	ホウキムシ				1		1
計		9		93	106		94

